



三日野おやじの会では、通算3回目とある三日野緑化隊の支援活動を行いました。今回は、三日野小を中心に活動しているあいおい野球部の選手、ご父兄の参加もあり、強風の中にも拘わらず大勢での活動となりました。

緑化隊支援活動（2月23日）

昨年1月、6月に続き、3回目となる緑化隊支援活動、午前中は暖かかったこの日、作業が始まる頃からは、強い北風が吹き荒ぶ、真冬の気候となりました。そんな中、三日野緑化隊メンバーに加え、今回初めて、あいおい野球部の選手たちが参加し、五反田駅前の“三日野花壇”の植え替え作業を行いました。



街のゴミ拾いからスタート



花壇を耕して、草をむしります



校長先生をお手本に、花を植えます

今回は、三日野緑化隊メンバーに加え、あいおい野球部1・2年生、清泉女子大学の学生、おやじの会、地域の皆様など、総勢60名近い参加があり、作業もスムーズに進みました。

植えた花は、黄、白、紫のパンジーを192株、昨年1月に初めておやじの会で活動に参加した際の花と同じものです。

今年も夏を前に、別の花に植え替える作業が待っていますが、それまでの間、これら花が、五反田駅を利用される皆様の目を楽しませてくれます。



昨年末から開始したエコキャップ運動（ペットボトルのキャップを集めて、苦しむ地球の子供たちを救う運動）で、約2ヶ月間で集まったキャップはこれくらいです。このビニール袋が5～6個たまったら、第1回目の寄附を実施する予定です。



約2カ月間で集まったキャップ、推定700個

《編集後記》

緑化隊の支援活動は、今回で3回目。初回は雪がちらつく中での作業でした。思い起こせば、あれがおやじの会として初めて活動した日。この1年間、大過なく活動できたのも、皆様の協力の賜物です。これからも、三日野おやじの会は、蔭の力として、三日野小のために活動し続けて参りますので、応援、よろしくお願い致します。
(文責 山田)